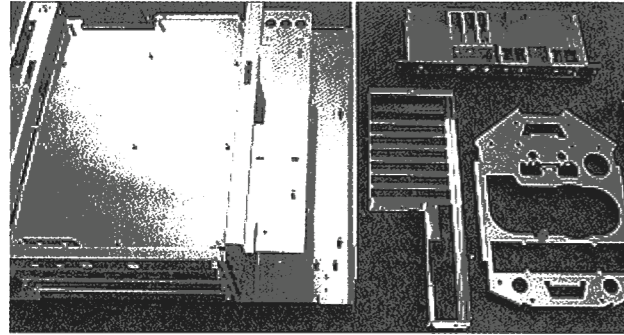


(財)茨城県中小企業振興公社の設備資金貸付制度を活用して設備を導入し、生産効率が向上した(資)薄井電機製作所玉造工場をご紹介します。

正確な精密板金加工で事業を推進！



同社製品（通信機器用のシャーシ等）

(資)薄井電機製作所 玉造工場

【会社概要】

- 代表社員 薄井 保則
- 住所 行方市若海929-17
- 設立 昭和25年10月
- 電話 0299-55-0958
- F A X 0299-55-0956
- e-mail yasunori.u@usuidenki.co.jp
- U R L http://www.usuidenki.co.jp/

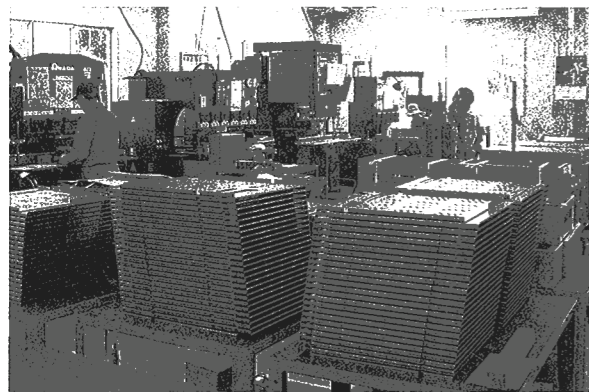


設備資金貸付事業で導入した「マニピュレータ」

する従業員は皆無であるという。しかし、このような経営努力を行ってきた同社であるが、昨今の不景気の中、受注を獲得するため、さらなる生産効率の向上が不可欠であると考え、当公社の設備資金貸付事業を活用して、タレットパンチプレス、マニピュレータ、Vファクトリ等の設備を増強した。

この結果、打ち抜き加工、成形加工を行うタレットパンチプレスへの材料自動供給(マニピュレータ)が可能となり、夜間、無人化での生産等を行えるようになった。これにより、コスト削減等を行うことができ、生産効率を高めることができた。

また、パソコン上においてマシンの運用状況・稼働実績を把握する(Vファクトリ)ことにより生産管理も飛躍的に容易になった。薄井社長は、「厳しい経済状況は今後も続くが、社員と協力しながら生産効率を高めこの難局を乗り切りたい。」と話す。



同社作業現場

(財)茨城県中小企業振興公社が運営する「茨城県企業情報提供システム」に自社情報を登録・公開し、新たな受注を獲得した(有)カシムラ工業所をご紹介します。

「企業情報提供システム」に自社情報を公開し、受注獲得！



(有)カシムラ工業所

【会社概要】

- 代表者 鹿志村 高道
- 住所 日立市宮田町3584-39
- 創業 昭和25年5月
- 電話 0294-24-2321
- F A X 0294-24-2308
- e-mail kasimekk@crux.ocn.ne.jp

(有)カシムラ工業所は、エアコンの吸排気管等の取り付け・固定に使用する軽天用吊りボルトなどの建築・土木関連製品や重電・家電機器・車両関連部品等の表面処理(メッキ処理)を行う企業である。亜鉛、クロム、ニッケル、その他の各種メッキ処理を得意とし長さ3,500mmまで、重さ250kgまでのものについて量産または非量産品に対応している。

これまで同社の得意先は、既存の取引先から紹介を受けた企業がほとんどであった。昨年、偶然「インターネットで企業情報をみた」という埼玉県の建材メーカーから引き合いが入った。軽天用吊りボルトのメッキ処理を扱う協力工場を探していたその建材メーカーは、(財)茨城県中小企業振興公社が運営する「茨城県企業情報提供システム」に登録・公開された同社の企業情報に目を留め、コンタクトを図ってきたのである。

このシステムは、登録された県内企業の情報を様々なキーワード(社名、製品、業種、所在地など)で検索可能なデータベース(現在約1,700社が登録)であり、自社の得意分野や製品を広くPRすることで、受発注先の開拓等ビジネスチャンスの拡大に寄与するシステムである。同システムが自社ホームページを持たない同社のいわばホームページの役割を果たし、これをきっかけに、新たな取引先の拡大に繋がっており、今では月額6,000千円の取引に至っている。「自

社の得意分野情報を広くインターネット上で公開したことで受注獲得に繋がった。今後も茨城県企業情報提供システムを有効に活用し、さらなる受注の拡大を目指していきたい。」と、鹿志村社長は語る。



軽天用吊りボルト

鹿志村社長は、20代半ばで父親から事業承継し経営に対峙してきた。「辛く苦しい時期もあったが、社内外の多くの人とのすばらしい出会いがあったことで乗り越えることができた。」と振り返る。平成6年には、日立中央工業団地に進出し、飛躍的に作業環境が改善した。品質向上を図るとともに、社員一人ひとりとの個別ミーティングに重点を置いた人材育成にも注力してきた。5Sが行き届いた工場では、社員が各々の適性を発揮しながら担当作業に従事している。「現在の社員は、全員よく頑張ってくれている。このすばらしい人材となら、どんな状況でも恐れることなくやっていると確信している。」と、力強く語っている。